

「一日ワークショップ」開設のご案内

令和6年度より、「一日ワークショップ」を新設します。

一日を通して学ぶ「一日ワークショップ」は、学習内容を充実させ、体験学習をより有意義にさせていただくために企画しました。

一日コースをお申し込みされた学校は、これまで通り、午前と午後に別々のワークショップをお選びいただくか、今回新設された「一日ワークショップ」をお選びいただくことが可能です。

「半日ワークショップ×2回」と「一日ワークショップ」を組み合わせたお申し込みはできませんのでご注意ください。

一日ワークショップ名 (人数)	AM 内容	PM 内容
木工 (最大 24 名) (ベンチ・テーブル/鉛筆立て)	組み立て材料の準備	組み立て
組み立てる材料の準備から行います。端材をサイズに合わせて切る、表面にやすりをかけるなど、これまで以上に木材に触れ、「切る」、「打つ」、「止める」などの作業を行います。		
林業 (中学生以上、最大 18 名)	練習・基礎	実践 (下枝切)
これまで下枝切までたどりつかない生徒が多かったことを鑑み、全員が「林業」という仕事の達成感を味わえるようにします。		
森づくり (最大 150 名)	森の整備 (下草刈)	伐倒見学、伐倒した木の整理、白樺林植樹、さつき植樹
これまで、下草刈や特定外来植物駆除など、環境整備を主に行ってききましたが、これらに加え、倒れかけた木の伐採見学など、普段、目にすることのない、大掛かりな作業を間近で見学します。		
野菜+ジャム (最大 22 名)	野菜 WS	ジャム WS
ジャムづくりで使用する野菜は、どのようにして畑で育てられているのか。土づくりに始まり、野菜の生産から加工まで、一日を通して学びます。		
酪農+チーズ・バター (最大 22 名)	酪農 WS	チーズ・バターWS
チーズ・バターの原料となる牛乳はどのような過程を経て生産されているか。牛の生活に触れて「経済動物」とは何かを学び、命の尊さを考えます。		
養鶏+炭焼き (最大 22 名)	養鶏 WS	炭焼き WS
普段食べている卵はどのような過程を経て生産されているか、また、「火」や「炭」の特性や役割について学びます。二つのWSに関連性はありませんが、どちらも私たちの生活に欠かせないものです。		